

【表紙】	
【提出書類】	訂正報告書
【根拠条文】	法第27条の25第3項
【提出先】	関東財務局長
【氏名又は名称】	吉田 幸子
【住所又は本店所在地】	東京都世田谷区深沢
【報告義務発生日】	該当事項なし
【提出日】	令和4年4月20日
【提出者及び共同保有者の総数（名）】	該当事項なし
【提出形態】	該当事項なし
【変更報告書提出事由】	該当事項なし

【発行者に関する事項】

発行者の名称	日本エマージェンシーアシスタンス株式会社
証券コード	6063
上場・店頭の別	上場
上場金融商品取引所	東京証券取引所JASDAQ

【提出者に関する事項】

1【提出者（大量保有者） / 1】

個人・法人の別	個人
氏名又は名称	吉田 幸子
住所又は本店所在地	東京都世田谷区深沢
事務上の連絡先及び担当者名	日本エマージェンシーアシスタンス株式会社 森 知子
電話番号	03-3811-8121

【訂正事項】

訂正される報告書名	変更報告書 No.10
訂正される報告書の報告義務発生日	令和3年11月19日
訂正箇所	「変更報告書提出事由」 「当該株券等の発行者の発行する株券等に関する最近60日間の取得又は処分の状況」 「当該株券等に関する担保契約等重要な契約」

(訂正前)

【表紙】

【変更報告書提出事由】 娘が成人（20歳）になったため。

(訂正後)

【表紙】

【変更報告書提出事由】 娘が成人（20歳）になり、保有株数が1%以上減少したため。

(訂正前)

第2【提出者に関する事項】

1【提出者（大量保有者） / 1】

(4)【上記提出者の保有株券等の内訳】

【株券等保有割合】

発行済株式等総数（株・口） （令和3年12月31日現在）	V	2,519,600
上記提出者の株券等保有割合（%） （T / (U+V) × 100）		10.95
直前の報告書に記載された 株券等保有割合（%）		15.74

(訂正後)

第2【提出者に関する事項】

1【提出者（大量保有者） / 1】

(4)【上記提出者の保有株券等の内訳】

【株券等保有割合】

発行済株式等総数（株・口） （令和3年11月19日現在）	V	2,519,600
上記提出者の株券等保有割合（％） （T / (U+V) × 100）		10.95
直前の報告書に記載された 株券等保有割合（％）		15.74

(訂正前)

第2【提出者に関する事項】

1【提出者（大量保有者） / 1】

(5)【当該株券等の発行者の発行する株券等に関する最近60日間の取得又は処分の状況】

年月日	株券等の種類	数量	割合	市場内外取引の別	取得又は処分の別	単価
令和3年11月15日	普通株式	1,000	0.04	市場内	処分	
令和3年11月16日	普通株式	1,100	0.04	市場内	処分	
令和3年11月17日	普通株	1,200	0.05	市場内	処分	
令和3年11月19日	普通株	1,700	0.07	市場内	処分	

(訂正後)

第2【提出者に関する事項】

1【提出者（大量保有者） / 1】

(5)【当該株券等の発行者の発行する株券等に関する最近60日間の取得又は処分の状況】

年月日	株券等の種類	数量	割合	市場内外取引の別	取得又は処分の別	単価
令和3年10月20日	普通株式	300	0.01	市場内	処分	
令和3年10月21日	普通株式	700	0.03	市場内	処分	
令和3年10月22日	普通株式	4,000	0.16	市場内	処分	
令和3年11月15日	普通株式	1,000	0.04	市場内	処分	
令和3年11月16日	普通株式	1,100	0.04	市場内	処分	
令和3年11月17日	普通株式	1,200	0.05	市場内	処分	
令和3年11月19日	普通株式	1,700	0.07	市場内	処分	
令和3年11月19日	普通株式	110,500	4.39	市場外	処分	未成年者である子供が成人に達したため保有数からはずれます

(訂正前)

第2【提出者に関する事項】

1【提出者（大量保有者） / 1】

(6)【当該株券等に関する担保契約等重要な契約】

提出者は、1名の未成年の子供の親権者として株式115,500株保有しておりましたが、令和3年11月19日に成人に達しましたので、保有から外れます。

令和2年8月14日付けで三井住友信託銀行との間で、保有する株式の一部を売却するために自らの委託者兼受益者とする株式処分信託契約を締結しておりましたが、終了しております。（契約締結日：令和2年8月14日、処分信託設定株式数は90,000株、信託期間は令和2年8月14日から令和3年3月12日まで）

(訂正後)

第2【提出者に関する事項】

1【提出者(大量保有者)/1】

(6)【当該株券等に関する担保契約等重要な契約】

提出者は、1名の未成年の子供の親権者として株式115,500株保有しておりましたが、令和3年10月20日～11月19日に子供分5000株を売却し、令和3年11月15日から11月19日に吉田幸子分5000株を売却しました。令和3年11月19日に子供が成人に達しましたので保有株数110,500が保有からはずれ1%以上減少したため変更報告いたします。

(訂正前)

第2【提出者に関する事項】

1【提出者(大量保有者)/1】

(7)【保有株券等の取得資金】

【取得資金の内訳】

自己資金額(W)(千円)	
借入金額計(X)(千円)	
その他金額計(Y)(千円)	
上記(Y)の内訳	令和3年11月19日 親権者分として取得していた115,500株は、子が成人に達したため保有から外れます。 相続した281,000株のうち5,000株を売却しました。
取得資金合計(千円)(W+X+Y)	

(訂正後)

第2【提出者に関する事項】

1【提出者(大量保有者)/1】

(7)【保有株券等の取得資金】

【取得資金の内訳】

自己資金額(W)(千円)	
借入金額計(X)(千円)	
その他金額計(Y)(千円)	
上記(Y)の内訳	令和3年11月19日 親権者分として取得していた115,500株は、子が成人に達したため保有から外れます。相続した281,000株のうち5,000株を売却しました。
取得資金合計(千円)(W+X+Y)	